

太平洋と日本海を近づける大動脈

E52  
中部横断道  
CHUBU-ODAN EXP

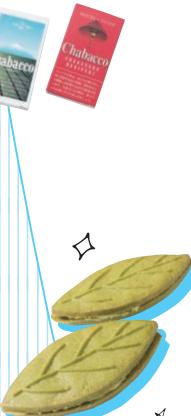
# 中部横断自動車道

# まるわかりガイド 2025

E52のこれまでとこれからがパッとわかる一冊

発行 中部横断自動車道整備促進静岡県中部地域協議会  
協力 中日本高速道路株式会社

設立 1995年（平成7年）  
目的 中部横断自動車道の整備促進及び利用促進をはかり、もって静岡県中部地域の活性化に寄与すること  
構成団体 静岡県、静岡市、焼津市、藤枝市、島田市、牧之原市、御前崎市、吉田町、静岡商工会議所、  
焼津商工会議所、藤枝商工会議所、島田商工会議所、静岡市清水商工会、岡部町商工会、大井川商工会、  
吉田町商工会、島田市商工会、牧之原市商工会、御前崎市商工会、（一社）静岡青年会議所、  
（一社）焼津青年会議所、（一社）藤枝青年会議所、（一社）島田青年会議所、榛南青年会議所  
事務局 静岡市建設局道路部道路計画課（静岡県静岡市葵区追手町5番1号 [TEL] 054-221-1126）



Full  
understanding  
guide



Be opened  
まるわかり!

# 中部横断自動車道



君は  
太平洋を見たか  
僕は日本海を見たい。  
車

2002年以降、開通区間を延ばしてきた中部横断自動車道。2021年8月に、静岡市清水区の新清水JCTから山梨県甲斐市の双葉JCTを結ぶ全線が開通。静岡県・山梨県・長野県・新潟県の移動時間がぐっと短くなりました。

静岡市葵区  
山梨県甲府市

2時間40分  
1時間30分  
1時間10分  
短縮

静岡市葵区  
長野県佐久市

4時間30分  
3時間10分  
1時間20分  
短縮



※高速道路80km/h、中部横断自動車道70km/h、新東名高速道路120km/h。一般道制限速度で各市役所間をクルマで移動した場合の片道所要時間。

Summary

E52  
中部横断道  
CHUBU-ODAN EXP

## Summary 1 中部横断自動車道とは

静岡市清水区から山梨県甲斐市を経由し、長野県小諸市に至る高規格幹線道路。新東名高速道路・中央自動車道・上信越自動車道と接続しています。

計画延長 132km 静岡市内の通過延長 11.4km

車線数 4車線(当面の間は2車線で運用)

設計速度 80km/h

## 開通により期待される効果

- 1 広域高速交通ネットワークの形成
- 2 静岡県・山梨県・長野県を繋ぐ南北軸の連携強化
- 3 大規模災害時の代替路及び緊急輸送路の確保
- 4 産業・観光活動の広域化
- 5 国道52号の慢性的な渋滞の解消
- 6 清水港を拠点とする港湾物流ネットワークの広域化

## Summary 2 開通までの道のり

1987.6月	高規格幹線道路網として閣議決定
9月	予定路線決定 静岡県清水市(現静岡市)～長野県佐久市[132km]
1989.2月	基本計画決定 山梨県増穂町(現富士川町)～双葉町(現甲斐市)[16km]
1991.12月	基本計画決定 長野県八千穂村(現佐久穂町)～佐久市[23km]、静岡県清水市(現静岡市)～山梨県増穂町(現富士川町)[59km] 山梨県増穂町(現富士川町)～双葉町(現甲斐市)[16km]
整備計画決定	静岡県清水市(現静岡市)～山梨県増穂町(現富士川町)[59km]
1996.12月	整備計画決定 静岡県長坂町(現北杜市)～長野県八千穂村(現佐久穂町)[34km]
1997.2月	基本計画決定 山梨県長坂町(現北杜市)～長野県八千穂村(現佐久穂町)[34km]
1998.12月	整備計画決定 長野県八千穂村(現佐久穂町)～佐久市[23km]
2002.3月	開通 白根IC～双葉JCT[6.8km]
2004.3月	開通 南アルプスIC～白根IC[3km]
2006.12月	開通 増穂IC～南アルプスIC[6.2km]
2011.3月	開通 佐久南IC～佐久小諸JCT[7.8km]
2017.3月	開通 六郷IC～増穂IC[9.3km]
2018.4月	開通 八千穂高原IC～佐久南IC[14.6km]
2019.3月	開通 新清水JCT～富沢IC[20.7km]、下部温泉早川IC～六郷IC[8.4km]
11月	開通 富沢IC～南部IC[6.7km]
2021.8月	開通 南部IC～下部温泉早川IC[13.2km]



# Effect

## 中部横断自動車道の開通で期待できること

### Effect 1

#### 広域高速交通ネットワークの形成 -首都圏につながる新ルートの確保-

- 中部横断自動車道が開通すると、上信越自動車道・中央自動車道・新東名高速道路が結ばれます。
- これにより、首都圏へつながるルート（環状ネットワーク）ができる、都心部を通過する東名高速道路利用ルートの代替路として機能します。
- 環状ネットワークは首都圏直下型地震や東海地震などの災害時にも機能し、中京圏と首都圏間の災害復旧や被災支援が強化されます。



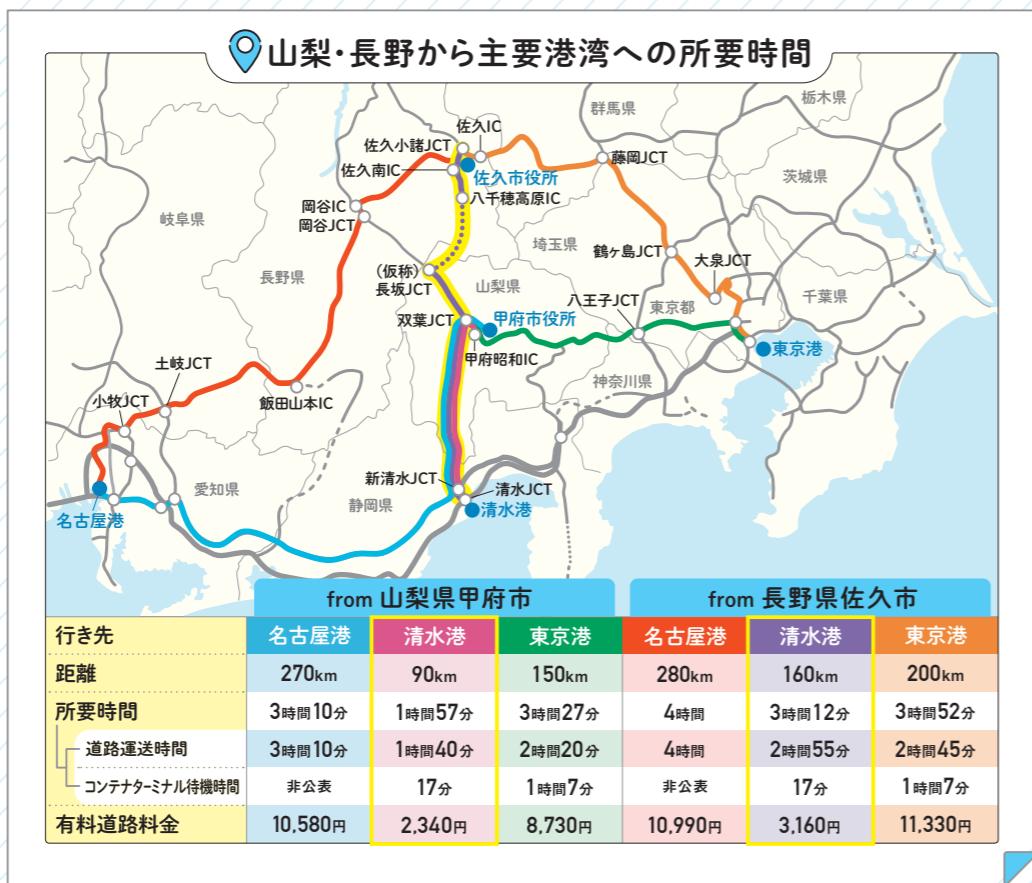
### Effect 2

#### 清水港を拠点とする港湾物流ネットワークの広域化 -物流の定時性・確実性がUP-

- 中部横断自動車道が開通すると、甲信地方から清水港へのアクセスが首都圏・中京圏に比べて「近く、早く、安く」になります。
- さらに、周辺道路の渋滞が予想される首都圏や中京圏に比べて、物流の定時性・確実性が向上します。

##### 国際拠点港湾・清水港

全国に18ある国際海上輸送網の重要な拠点「国際拠点港湾」の一つ。日本の5大港（東京港・横浜港・名古屋港・大阪港・神戸港）と同水準並みに施設使用料が安く、5大港以外では日本で唯一のコンテナ船欧州航路寄港地です。トレーラーやトラックがそのまま船内外へ自走できる貨物専用フェリー「RORO船」を全国各地に定期運航することで、ドライバー不足解消にもつながっています。



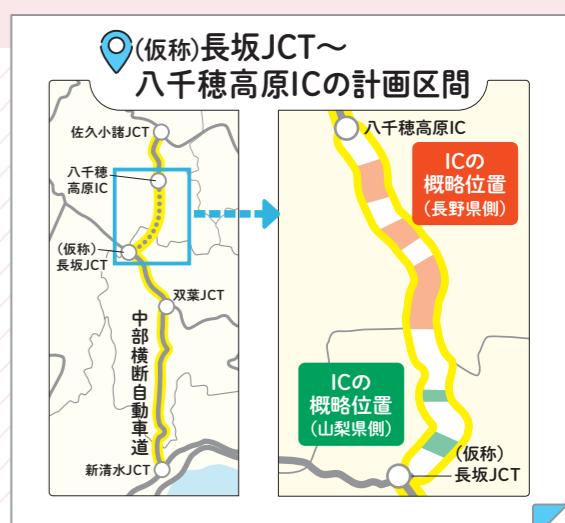
# Future

## 中部横断自動車道はこれからも進化する

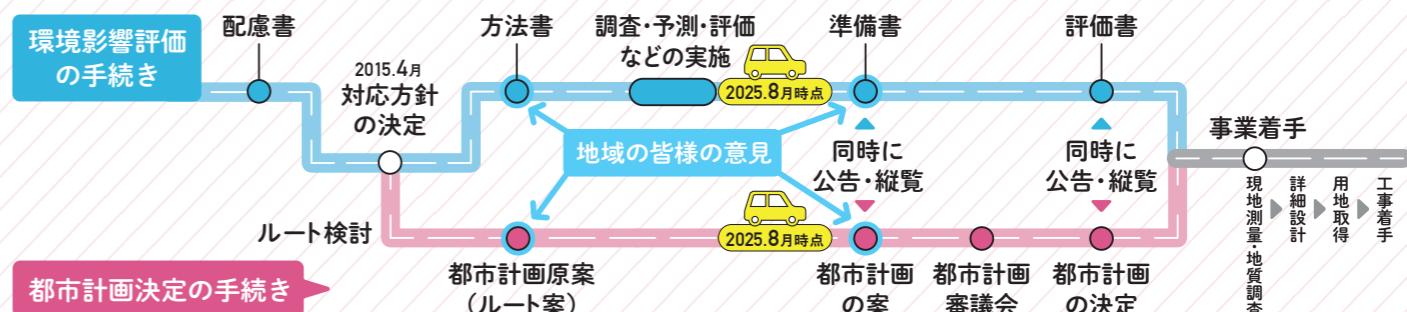
### Future 1

#### （仮称）長坂JCT～八千穂高原ICの開通

- 現在、事業着手に向け、地域住民や地方公共団体の意見を取り入れながら、環境影響評価法に基づく手続きと都市計画法に基づく手続きをおこなっています。
- 環境影響評価の手続き  
対象事業が周辺の自然環境・地域生活環境などに与える影響について、調査・予測・評価します。
- 都市計画決定の手続き  
ルート案などを検討・審議し、都市計画を決定します。
- この区間の開通により、災害時の代替路確保、主要観光地との連携向上、農作物の速達性向上などが期待されます。



#### 事業着手までの流れ



### Future 2

#### 両河内スマートIC（仮称）の設置

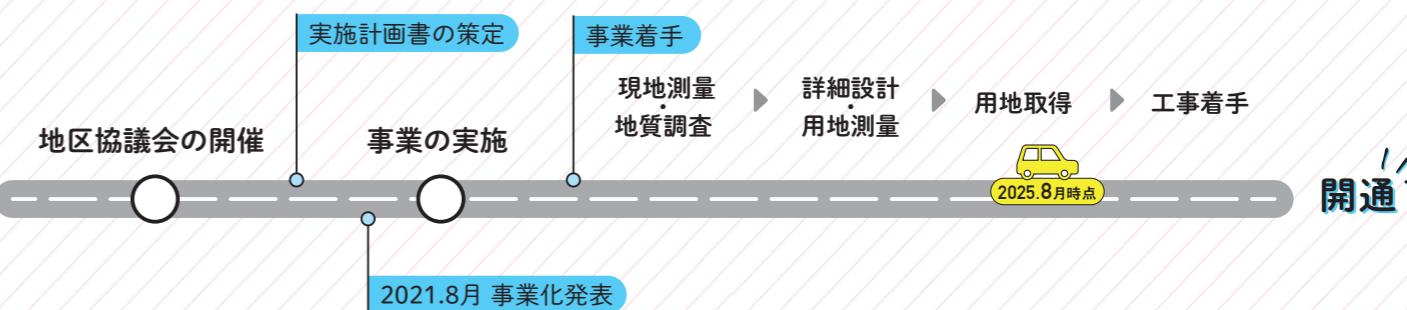
静岡市の新清水JCTと山梨県の富沢IC間に、スマートICが設置されます。

#### 期待される整備効果

- 両河内地区の地域資源や魅力を広く発信し、交流人口の増加、アクセス性向上による地域経済の拡充が期待されます。
- 持続可能な地域づくりとして、災害時の孤立解消、有事の際の救命・救急ルート確保の役割を担います。
- これらの安心・安全な生活環境により、住みやすさが向上し、移住促進にもつながるものと期待されます。



#### 事業着手までの流れ





# 中部横断自動車道 よりみちドライブ

# 首都圏＆中京圏からしずおか寄つてこ！

